

令和4年5月16日

井原市議会議長 殿

第2班 班長 宮地 俊則

市民の声を聴く会実施報告書

開催日時	令和4年5月10日（火） 19時00分～20時30分
開催場所	井原市地場産業振興センター 3階 会議室
団体名	井原商工会議所青年部
出席議員	宮地俊則、上野安是、惣台己吉、荒木謙二、柳原英子、三宅孝之
参加者数	18名（議員6名を含む）
主な意見 要望等	意見交換会で出された意見については、別紙のとおり。
備考	

# 「市民の声を聴く会」意見交換会実施報告書

団体名：井原商工会議所青年部

テーマ『コロナ禍での経済対策について』

開催日：令和4年5月10日

テーマ『商工会議所青年部として地域活動をする上での課題について』

番号	出された意見	左記意見への回答	所管委員会						テーマの小分類及び回答内容の概要
			総文	市福	建水	予決	議運	広聴	
1	世界的にみると日本のジェンダーギャップは低い。井原市は、ジェンダー平等をどう考えているのか。	済		○					令和4年度に、パートナーシップ制度を整える。しかし、ジェンダー平等の意識は、全体的に薄い。
2	市内の水道料金が統一される。各地の市民にどんな影響があるのか。	済			○				中国新聞の資料を配布。3年をかけて統一していく。議会で結論をだしていく。
3	2030年代までにですが、ガソリン車から電気自動車に代わってくると考えられるが、井原市のEVについての補助金について。	済		○					大切な案なので、議会で取り組んでいく。
4	人口減少・少子化の中、井原市の移住促進の対策について。	済	○						子育てにメリットある施策はこれまでもある。今年度から新しく移住・定住に対しての施策をある。
5	リフォーム補助金が、感染症対策になっている。下限が30万円の対象となっている。なんとかならないか。目的が、感染症対策なのか、リフォームなのか。	済			○				議会と執行部でしっかり話し合ってきた。市民にわかりやすく説明する必要がある。
6	今年の桜まつりは中止でしたが、人がおしよせ、生活道路が渋滞していた。近隣の行事と同じように観光客の集客どう考えているのか。	済			○				コロナで判断が難しい。中止について、議会で決めるものでない。
7	観光に井原の土産物が集まる道の駅のようなところがない。道の駅のような施設を作るような計画はないのか。	済			○				道の駅の構想の話は、ないことはない。今後の検討課題とする。